

# 飯南

## いいなん

- 平成19年度 一般会計補正予算
- 一般質問
- 常任委員会報告
- 飯南町への想い（寄稿）

**飯南町議会** 島根県飯石郡飯南町下赤名890番地  
飯南町議会事務局 TEL:0854-76-2190 FAX:0854-76-2867

**第11号**

平成19年10月19日



### 銀山街道の一里を楽しむ

記録によると、銀山街道の荷駄運搬は街道最高地の赤名峠では難儀を極めたといえます。琴引山を背にして歩いた銀山街道、思いのほか狭いには少々驚きましたが、赤名町民グラウンドから4キロ(1里)行程で住時の足跡を確かめた「銀山街道ウォーキングイベント」は、私たちに温故知新の小さな機会を与えてくれました。

# いのち彩る里―飯南町

「心豊かで創造性あふれる人材」を育てるには

「子供は地域の宝」といわれます。確かに年少高齢化現象が顕著になつてから全国的にいわれています。生きる力を育もうと組織的に頑張っているところもあるようです。

町は「いのち彩る里」をテーマに掲げ、心豊かで創造性あふれる人材を育てるまちづくりに取り組んでいます。小さなまちだからこそ出来ることはいくらかでもあります。

教育水準の確保と向上、心の教育、考える力の醸成など、小・中・高までの12年間を通した一貫教育の実施をはじめ、保育所からの子育て支援などがそつです。

依然として厳しい財政状況のなか、職員も一丸となって取り組もうとしています。よりよい考え方や方向性を、私たち議



会も積極的に提案し協力していきます。

けれども、これらの手法はどこまでいっても行政的手法であり、その実現には家庭と地域の主体的な動きと理解がどうしても不可欠なのです。この両

輪がリズム感よく共鳴し、子供たちの可能性を高めていく環境づくりの創出に努

力を惜しまない姿が、今も町民の皆さんに求められ続けていると思います。

子供たちをより良い姿に育てようとするならば、まず私たちが輝いていこうではありませんか。



赤来中学校体育祭より

## 平成19年度 一般会計補正予算は 10月に米子市で開催される全国和牛能力共進会出品対策費の補正など 1億5,068万円

各 会 計	補正予算額	予算総額
一 般 会 計	150,682千円	7,085,552千円
特別会計		
国民健康保健事業	1,624千円	735,581千円
簡易水道事業	5,788千円	328,361千円
下水道事業	14,400千円	470,786千円
介護保険サービス事業	585千円	26,130千円

9月定例会は、9月11日から9月21日までの11日間の日程で開かれました。

今定例会には、報告1件、認定1件、条例関係1件、予算5件、その他2件の10件が提案されました。また、追加により議員から意見書について2件が提案され、いずれも審議の結果、全議案が原案どおり可決されました。

### 9月定例会で可決された主な議案は次のとおりです

- 報 告** ㈱フロンティアあかぎの経営状況の報告一件
- 認 定** 平成十八年度飯南町各会計歳入歳出決算認定について一件
- 条 例 関 係** 飯南町健康増進施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例一件
- 予 算** 平成十九年度飯南町一般会計補正予算(第二号)など五件
- 其 他** 町道の路線認定についてなど二件
- 議員発議** 県道佐田八神線、未改良区間の改良路線への編入についての意見書の提出についてなど二件

### 陳 情

- (陳情者) 獅子自治会  
自治会長 塚原 勉  
副会長 田部 邦彦  
他二十名
- (内 容) 県道佐田八神線、未改良区間の改良路線への編入について  
(審査委員会) 教育経済常任委員会  
(審査結果) 採 択

### 決算審査 特別委員会を設置

平成十八年度飯南町各会計の歳入歳出決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。

- 委員長 石橋 好晴  
副委員長 伊藤 次郎  
委員 櫻井 正一  
委員 安部 秀一郎  
委員 櫻井 正一  
委員 門長 眞一郎



日本一の和牛産地をめざして  
飯南町共進会

銀山街道  
ウォーキングイベント



茶屋娘たち  
古民家での説明



**Q** 志津見ダム周辺整備計画は  
**A** 水源ビジョンの策定を

永井 章議員

現在、周辺整備が実施されていますが、ダム本体工事が平成二十年度に完成し、試験湛水が実施されるとイベント会場が河川敷となります。

今後、河川占用許可により開催できるのか。また、できない場合はうぐいす茶屋付近かダム本体周辺が考えられます。



**Q** 民具の収蔵施設への対応は  
**A** 現在の収蔵施設での保管を

永井議員

ダム移転者の方から先祖伝来の民具が提供され、町有建物の二カ所に保存されています。

ダムサイト付近に管理庁舎と公園整備が策定されていますが、この計画のなかに民具収蔵施設の考えは。

山碓町長

公園整備計画は、ダム管理所を中心とした計画であり、民具の収蔵計画はありません。

収蔵については、地元と協議を行ってきましたが、維持管理に多額の経費がかかり、現在の施設を手入れし、整備します。

展示については、イベント等皆様の意思を尊重し、対応します。

山碓英樹町長  
計画では、二十二年夏から湛水が始まります。試験湛水期間は使用できませんが、状況を見ながら、国交省、県、町も将来の活用を頭におき整備を行っています。

湛水期間中は、うぐいす茶屋付近のイベント開催も可能であり、もみじの植栽等、彩りの森として一体的整備を行い、水源ビジョンの策定を進めます。

## 9月定例会

# 町政を問う

# 一般質問

**Q** 臨時職員に配慮を  
**A** 職員のあり方を検討



難波伸一郎議員

財政の健全化が求められるなか、鳥取県で実施された職員の給与をカットし、臨時職員を雇用する手法を検討されたい。

また、臨時職員は弱い立場であり、配慮が必要と考えるが。

山碓英樹町長

役場は町民の福祉向上のためにあり、給与・

賃金の支払い団体ではありません。

職員数については、行政改革推進委員会からも多すぎるとの指摘もあり、本町にとつてふさわしい体制、職員数、臨時職員のあり方について検討します。

**Q** 町名は大切に  
**A** 愛称として

難波議員

議会報では「いいなん」、町広報は「いーなん」となっています。これは全国に配布されるもので、読みの問いがあります、公募して決めた町名でもあり、町広報の成りたちは。

山碓町長

町広報「いーなん」は合併前の業者選定プレゼンテーションで採択されたものです。「いーなん」は、いい人、いい町という思いを口



ゴとして表したもので、町広報誌として気軽に親しみを持って見ていただきたいと、いっしょに愛称として使っており、ます。



頓原市街地

## Q 安心して住みよいまちづくりは A 中心市街地への対策を

長島正一議員

高齢化や少子化が進み生活の行動範囲が限られるなか、中心市街地や商業、とりわけ小売業が衰退の一途をたどっています。

食料品や日常雑貨は日々の生活に欠かせないものであり、住民が安心して暮らすためには、中心市街地への、身の丈に合った商業集積や高齢者アパート等の居住環境の改善が重要な



今春発生した県道吉田頓原線の山崩れ

## Q 防災への取り組みは A 自主防災組織の育成と訓練を

長島議員

地球の温暖化により、全国各地で風水害が多発しています。

町は、地域防災計画で避難訓練を計画されていますが、住民の防災組織育成や、高齢者、障害者への安全確認等、行動支援の訓練と周知が必要では。また、土砂災害防止のためのハザードマップ作成の結果は。

山崎町長

豪雪、豪雨災害が記憶に新しいなか、地域防災計画のダイジェスト版を配布し、住民説明会を開催し、身の安全や財産の保全、自主防災組織の育成等対応に努めます。

十一月二五日には、全町民を対象にした避難訓練を行います。

また、土砂災害の危険地区については、今年度、県において再調査を行い危険箇所の周知に努めます。



防災に備えての消防団訓練

# 町政を問う 一般質問

飯南病院



## Q 後期高齢者医療制度は問題が A やむを得ない制度

伊藤好晴議員

来年四月より、七十五歳以上の高齢者からの保険料が徴収されます。滞納すれば保険証が資格証に切り替わり、診療報酬が定額制になれば医療内容の劣化を招き、医療費がかさむと保険料のひきあげにも繋がります。

運営が広域連合で行われ、後期高齢者の意見を反映できず高額医療費が申請償還になるなどの問題があるが。

山崎英樹町長

高齢者の医療と全体の医療を支えるための制度です。

低所得者へは、軽減措置を設けます。定額制度は、今後の結論を待ちたい。

被保険者の増加は平準化が進み安定します。広域連合とは密接に連絡調整をし、償還制度は、一回の申請で済むよう努力します。

## Q 民営化に反対 A 趣旨に沿って検討を

伊藤議員

公立保育所は、地域の子育てに自治体として責任を持ち、今後の町づくりに寄与すべきであり、反対です。

民営化検討委員会で、の執行部から民営化ありきの発言は問題では。

山崎町長

保育所民営化検討委員会から、「心情的には存続を望むところだがよりよい保育所の運営と子どもたちの保育環境を維持向上していくには、民間の運営もあり得る」との答申がありました。

委員会での行き過ぎがあればお断りするが、答申の趣旨に沿って意見交換を行います。





### Q 今後の町財政への影響は A 町民生活への影響回避を



#### 安部朋次議員

島根県下の市町村の実質公債費比率が発表され、本町は二六・九%で県内最高数値でした。厳しい財政状況のなか、今後、財政にどのような影響があり、どのように引き上げていくのか。また、新しい行財政改革の取り組みは。

山崎英樹町長  
財政健全化法に基づ

く早期は正措置団体に指定される可能性があり、各種使用料や手数料など、住民負担の大幅な引上げなどの影響が生じるおそれがあります。この事態を回避するために、今年度中に四億円余を繰り上げ償還する必要があります。また、行革断行重点事項行動計画を新たに策定し、早期の収支均衡を図ります。

# 町政を問う 一般質問



### Q 赤名トンネル付替え要望は A さらに要望

#### 門議員

赤名トンネルは広島方面への唯一のライフラインであり、高速道路完成までに整備を必要とあります。危険な登坂車線を必要としない、高度の低い位置へ新設を要望する考えは。

#### 山崎町長

赤名トンネルは完成後四三年が経過し、大規模な処置もなされましたが、三刀屋トンネル完成後は、赤名、晴雲トンネルの早期整備着手について要望しました。登坂車線でのスリップ等で通行が遮断されることが多く、現行で改修しても登坂車線がネックになると思われ、提言も踏まえ、要望します。

### Q 石見銀山の集客力活用の考えは A 積極的にPR

#### 門議員

石見銀山が世界遺産登録され、観光客の増加が見られます。本町の知名度を高めるため、牽引力として活用すべきでは。銀山街道に関わる市民の民間団体の交流会「銀の道ボランティアガイド交流会」誘致の考えは。

#### 山崎町長

石見銀山は歴史的に深い関わりがあり、様々な事業で交流人口の拡

大と地域の活性化に努めます。本年は、古民家の改修、街道の整備、来訪者の受け入れ態勢の充実に努めています。今後、「心と体の癒しと安らぎの生命地域」「平成の飯南宿」として目的地となるようPRします。「交流会」については、銀山街道を訪ねる会の活動を尊重しながら支援します。



銀山街道沿いの古民家

### Q 健康意識向上への取組は A 体制づくりから

#### 門 眞一郎議員

若年層から健康意識の向上に努め、国保会計への繰り出し金を減らすことで財政の健全化を計るべきでは。

#### 山崎英樹町長

個人の健康意識を高めることと、健康を支援する環境を整備することの二本柱で推進していく必要があります。体制づくりの勉強会を考えます。今後も健康づくりを推進しながら財政の健全化に努力します。



循環器検診をうける町民

## 総務厚生常任委員会

### 「加田の湯」の休館日を変更する条例改正

加田の湯の休館日は、オープン以来毎週月曜日を休館とする条例になっていましたが、月曜日は振替休日や祝日に定められていることなどから休日となる場合が多く、利用者の方々から変更の希望もあり、6月から試行しながら周知期間を設け、毎週月曜日の休館を10月より第2・第4火曜日を休館とする条例改正です。

加田の湯



県知事を囲んで



## 教育経済常任委員会

### 町道の路線認定・路線変更を可決

志津見ダムの関連事業により、国交省が施工した道路(2路線)を、町道として認定したものです。また、平成14年3月に認定していた、与一原南線の上流部の工事が完成し路線の変更を可決しました。



教育経済常任委員会 佐田八神線視察

### 教育経済常任委員会 銀山街道古民家視察

地域活性化センターの補助事業を受け、古民家の修復と街道の整備が行なわれました。

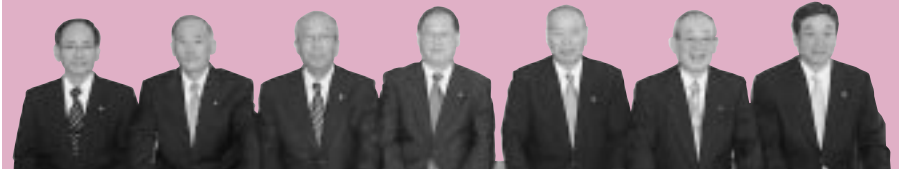


# 委員会の構成が変わりました

在任期間：平成19年8月1日～平成21年7月31日

## 常任委員会

**総務厚生常任委員会** 委員長：安部 朋次 副委員長：永井 章  
委員／櫻井 秀憲 小野 覚 長島 正一 本田 哲三



長島議員 小野議員 那須議長 安部議員 永井議員 櫻井議員

**教育経済常任委員会** 委員長：瀧尻 行雄 副委員長：伊藤 好晴  
委員／石橋 宏 若林 達治 難波 伸一郎 門 眞



難波副議長 石橋議員 伊藤議員 瀧尻議員 若林議員 難波(伸)

議会運営委員会 …… 委員長：櫻井 秀憲 副委員長：若林 達治  
委員／難波 俊司 伊藤 好晴 永井 章 長島 正一

議会広報編集委員会 …… 委員長：石橋 宏 副委員長：門 眞一郎  
委員／小野 覚 長島 正一 本田 哲三 難波 伸一郎



### ● 意見書 ●

町民の生活にとって重要なことでも、それが国や県の町として解決できないことがあります。このようなときに、議会としての意思を意見として県（たとえば内閣総理大臣、県知事あて）に対し、基づき提出するのが意見書です。

### ● 採択・不採択 ●

提出された請願や陳情の内容に同意する議会の意思いい、否定する意思決定を不採択といいます。

### ● 審議 ●

本会議において、議案などの案件について説明を聞 討論を重ね、表決するという一連の過程のことをい

寄稿

# 飯南町への想い

八神 鹿田 明浩



八神デイサービスセンター

私は昭和五十年に八神で生まれ、高校卒業まで両親のもとで過ごし、広島県にある福祉の専門学校に進みました。平成八年、大田市の福祉施設に入社し、その頃同じ職場だった妻と結婚、大田市で新居を構え、三人の子供にも恵まれました。



鹿田明浩・美香  
実永(5歳)・千陽(3歳)・麻衣(1歳)

人生の転機が訪れたのは今から四年前、当時の福祉に疑問を感じていた私は独立を決心。自分が考える福祉を地元で形にしたいと考え、平成十五年に帰省、翌年「八神デイサービスセンター」を開設、本年四月には「ブナの木」を開設しました。共に暮らす家族や、私の考えに賛同してくださる皆さんの協力もあり、順調に二つの施設を営んでいます。

現在の家族構成は、私の妻、長男、次男、長女、祖母、両親の八人家族で、最近頼原に帰省してきた私の弟夫婦にも長男が誕生しました。最近では休日や夕食に家族全員が集

まることが多く、子供たちの笑い声や泣き声が家の中に響いています。これからの人生の中で様々な問題はあろうと思いますが、どんな時も家族と苦楽を共にし、この地で暮らしていきたいと思っています。生まれ育つた家で新しい家族と共に暮らし、昔ながらの環境の中で子供の成長を見届ける、そんな当たり前の事が出来なくなっている社会の中で、出来ている自分に今幸せを感じています。



ブナの木

## 全国和牛共進会へ出発!!

### がんばれ 飯南和牛



十月九日(火)、鳥取県米子市で開催される第九回全国和牛能力共進会の第七区審査に飯南町から出場する三頭の出発式が畜産センターで行われました。また、十二日(金)に行われる、第七区審査当日には議会全議員で激励に行きました。

## 編集後記

去る九月十二日、安倍首相の辞任表明が突然報道され、我々に大きな不安と動揺を残しました。

このようななか、本町の九月定例議会が開会され、一般質問には六名が立ち、やはり財政問題が大きく取り上げられました。

実質公債費比率二六・九%となり、県下でも目立つ存在となりました。

合併効果は不透明のまま三年が経過し、参議院選挙惨敗で与野党逆転となりました。

これも小泉改革により、都市が田舎を置き去りにしてきたことが大きな要因に思えます。

「農は国の基本」といわれるように原点は地方であり、これからは地域を守るものとして、特色のある地域資源を活かし、ちいさなまちでも、行政と住民みんなでアイデアを出しあいながら活性化に向け努力していきたいと思えます。

議会広報編集委員会